

2010年度中堅職員ステップアップ研修(2)
情報リテラシー支援

藤田 節子
 (川村学園女子大学教育学部)

2010年6月14日

© Fujita Setsuko 2010

1

本講座の目的と目標

目的

図書館が利用者の情報リテラシー支援の拠点として活動する意義と役割、現状、支援方法、企画法などを学ぶ。

目標

- 情報リテラシー支援講座(OPAC使い方講座)の実施企画書と実施プログラムのモデルを策定する。
- このモデルをもとに講座終了後、各館で具体的な支援講座を実施することにつなげる。

© Fujita Setsuko 2010

2

第1部:午前

- はじめに一本講座の目的と目標
- 情報リテラシーとは
- 情報リテラシー支援の種類
- 情報リテラシー支援の現状(アンケート結果報告)
- 情報リテラシー支援の事例
 <休憩>
- 情報システム構築の考え方と支援方法
- 情報リテラシー支援講座の企画策定のしかた
- 事前企画書に対するコメント

© Fujita Setsuko 2010

3

第2部:午後

- グループ演習「OPAC使い方講座」の企画モデル策定

<休憩>

- グループ毎の発表
- 全体のまとめ

© Fujita Setsuko 2010

4